

「住宅SN制度の登録が30都道府県で2万戸突破」

住宅SN制度の登録が  
30都道府県で2万戸突破

ビレッジハウスM

国土交通省が21年度予算概算要求でも強化していく方針を示した「住宅セーフティネット制度」において、ビレッジハウス・マネジメント（東京都港区、岩元龍彦・工藤健亮共同代表）が登録に力を入れている。

同社は低費用な賃貸住宅約

10万戸の運営事業を手掛けており、このほど山口県で自社運営の8物件870戸を登録。これにより、同社の物件登録は30都道府県、総戸数2万755戸に達した。

同制度の全国登録総数は7万6618戸（同社調べ、9月28日現在）で、同社の登録物件は全体の約27%を占めている。なお、同社は20年度末までに17万5000戸の登録を目標としている。